

(議事1)

2025年への具体的対応方針について

- ① 公立・公的医療機関の具体的対応方針の再検証

公的医療機関2025プランの再検証について(済生会日田病院)

平成29年10月策定時

【2. 今後の方針】

地域において今後担うべき役割

急性期医療を核に、西部医療圏の不足した機能を補完しつつ、医療福祉行政と圏域の各施設の動向に柔軟に対応し、関係者の信頼と評価を得て、この地域に相応しい地域に密着した基幹病院を目指していく。

地域医療支援病院として、指定を受けた下記機能の充実・拡大を図っていく。

- ・共同利用型病院(24時間・365日二次救急への対応)
- ・へき地医療拠点病院
- ・災害拠点病院
- ・第2種感染症指定医療機関
- ・地域がん診療連携拠点病院
- ・西部圏域日田玖珠地域リハビリテーション広域支援センター

5疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病・精神疾患）及び5事業（救急医療・災害時における医療・へき地医療・周産期医療・小児医療）のうち、精神疾患と周産期医療を除き、地域の医療事情を考慮しながら取組みを進め、充実・発展を目指す。

また、在宅分野での基幹病院としての役割は、実施医療機関の支援及び欠けている機能の補完であり、がん患者等医療必要度の高い患者を中心に、訪問診療、訪問看護及び訪問リハビリについて、検討を進めていく。

さらに、社会福祉法人の病院として総合的な地域包括支援体制の構築に向けて取り組みを進めていく。

- ・無料低額診療事業の充実・拡大
- ・なでしこプラン(生活困窮者支援事業)の充実・拡大
- ・多機関協働による相談支援体制の構築への取組み

今後持つべき病床機能

当院はいち早く西部医療圏の医療事情等を踏まえ、病床機能の整備を行い、高度急性期(HCU)、急性期(7対1看護)、回復期(地域包括ケア病棟と回復期リハビリテーション病棟)及び慢性期(緩和ケア病棟)と多機能化を図った。

医師の増員を図りつつ各病床機能を十分活用し基幹病院としての役割を遂行していく。

その他見直すべき点

西部医療圏における医療環境の変動を踏まえ、各病床機能の規模(病床数)については、柔軟に対応していく。

令和5年1月策定時

【2. 今後の方針】

地域において今後担うべき役割

大分県西部の唯一の公的病院として、急性期医療を核に西部医療圏の不足した機能を補完しつつ、医療福祉行政と圏域の各施設の動向に柔軟に対応し、関係者の信頼と評価を得て、この地域に相応しい地域に密着した基幹病院を目指していく。

地域医療支援病院として、指定を受けた下記機能の充実・拡大を図っていく。

- ・共同利用型病院(24時間・365日二次救急への対応)
- ・へき地医療拠点病院
- ・災害拠点病院
- ・第2種感染症指定医療機関
- ・地域がん診療連携拠点病院
- ・西部圏域日田玖珠地域リハビリテーション広域支援センター

5疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病・精神疾患）及び5事業（救急医療・災害時における医療・へき地医療・周産期医療・小児医療）のうち、精神疾患と周産期医療を除き、地域の医療事情を考慮しながら取組みを進め、充実・発展を目指す。

また、在宅分野での基幹病院としての役割は、実施医療機関の支援及び欠けている機能の補完であり、がん患者等医療必要度の高い患者を中心に、訪問診療、訪問看護ステーションの充実を図る。

さらに、社会福祉法人の病院として総合的な地域包括支援体制の構築に向けて取り組みを進めていく。

- ・なでしこプラン(生活困窮者支援事業)の充実・拡大
- ・済生会ソーシャルインクルージョン推進
- ・多機関協働による相談支援体制の構築への取組み

今後持つべき病床機能

当院はいち早く西部医療圏の医療事情等を踏まえ、病床機能の整備を行い、高度急性期(HCU)、急性期(7対1看護)、回復期(地域包括ケア病棟と回復期リハビリテーション病棟)及び慢性期(緩和ケア病棟)と多機能化を図った。

医師の増員を図りつつ各病床機能を十分活用し基幹病院としての役割を遂行していく。

その他見直すべき点

西部医療圏における医療環境の変動を踏まえ、各病床機能の規模(病床数)については、柔軟に対応していく。

公的医療機関2025プランの再検証について(済生会日田病院)

平成29年10月策定時

令和5年1月策定時

【3. 具体的な計画】

① 治療計画

	現在 (平成29年10月策定時)	将來 (2025年時)
現状実績	1	1
目標値	112	112
達成率	11	11
属性	14	14
合計	220	220

※既存業務に対する実績値と目標値との差額を算出し、基準値に対して基準に沿って下さい。

② 加盟病院への丸わかり情報発信の実績と目標

	現状実績	目標値	属性
現状実績	-既存の加盟病院に対する 定期的な連絡 -定期的に加盟病院の 連絡を行なう	-既存の加盟病院に対する 定期的な連絡 -定期的な連絡 -在宅医療の連絡 -連絡方法	実行可能
目標実績	-既存の加盟病院に対する 定期的な連絡 -定期的に加盟病院の 連絡を行なう	-既存の加盟病院に対する 定期的な連絡 -定期的な連絡 -在宅医療の連絡 -連絡方法	実行可能
現状実績	-既存の加盟病院に対する 定期的な連絡 -定期的に加盟病院の 連絡を行なう	-既存の加盟病院に対する 定期的な連絡 -定期的に加盟病院の 連絡を行なう -定期的に加盟病院の 連絡を行なう	実行可能
目標実績	-既存の加盟病院に対する 定期的な連絡 -定期的に加盟病院の 連絡を行なう	-既存の加盟病院に対する 定期的な連絡 -定期的に加盟病院の 連絡を行なう -定期的に加盟病院の 連絡を行なう	実行可能

【3. 具体的な計画】

① 治療計画

② 加盟病院への丸わかり情報発信の実績と目標

	現状実績	目標値	属性
現状実績	-既存の加盟病院に対する 定期的な連絡 -定期的に連絡を行なう	-既存の加盟病院に対する 定期的な連絡 -定期的に連絡を行なう -在宅医療の連絡 -連絡方法	実行可能
目標実績	-既存の加盟病院に対する 定期的な連絡 -定期的に連絡を行なう -在宅医療の連絡 -連絡方法	-既存の加盟病院に対する 定期的な連絡 -定期的に連絡を行なう -在宅医療の連絡 -連絡方法	実行可能
現状実績	-既存の加盟病院に対する 定期的な連絡 -定期的に連絡を行なう -在宅医療の連絡 -連絡方法	-既存の加盟病院に対する 定期的な連絡 -定期的に連絡を行なう -在宅医療の連絡 -連絡方法	実行可能
目標実績	-既存の加盟病院に対する 定期的な連絡 -定期的に連絡を行なう -在宅医療の連絡 -連絡方法	-既存の加盟病院に対する 定期的な連絡 -定期的に連絡を行なう -在宅医療の連絡 -連絡方法	実行可能

公的医療機関2025プランの再検証について(済生会日田病院)

平成29年10月策定期

令和5年1月策定期

第二回機械の改良について(2)	
機械の仕事、資源の利用、労働条件などに及ぼす影響を考察する。	
・実験室設計	
機種	実験室設計 （実験室の構成）
機種	実験室設計 （実験室の構成）
機種	実験室設計 （実験室の構成）
機種・機器	実験室設計 （実験室の構成）

REFERENCES

— 1 —

- 地理位置：位于大西洋上，人口密度较低，以渔业为主。
 - 传统居住地：以木制房屋为主。
 - 风俗习惯：重视教育。
 - 经济作物：渔业为主。

第四单元：区域地理

 - 人口稠密：欧洲中部
 - 欧洲南部与东欧的人口再增长率为负增长（随着出生率降低）；而西亚、北非为正增长。

Digitized by srujanika@gmail.com

— 1 —

卷之三

周囲環境に対する、すべての資源種別において「他の資源への影響」が既に計測可能である。二つ目は既存技術による資源調査、可燃性資源の資源調査及び非燃性資源の資源調査の各必要がある。監視網を設立して、該監視網をもとに実施するなどして、該網の構成と監視網のシステム整備、監視方法、実施段階を明確にして既存資源利用法。

Figure 1. The effect of the number of training samples on the performance of the proposed model.

- 胸部摄影术：二项选择题（插入胸部摄影术的适应症和禁忌症）
 - 评估与治疗：腹部摄影术的适应症
 - 评估与治疗：肾脏摄影术
 - 评估与治疗：膀胱摄影术

[Home](#) | [About Us](#) | [Services](#) | [Contact Us](#)

1

10 of 10

九月九日は秋の第一の重陽節として、日本でも重んじられて古来祝賀の日とされてゐる。二千年前漢代に於て重陽節と云ふが、西汉武帝時元封五年九月九日、東方朔が漢武帝に重陽節の由來を説いてゐる。